

## 第5回九州大学日本橋サテライトセミナー

# 世界をリードする九州大学医学部のコホート研究 ～最新知見と将来の展望～

日時

2019年

6月14日（金）

13:30～16:00

（個別相談16:00～17:00）

無料

会場

日本橋ライフサイエンスビル 9階 913会議室

（東京都中央区日本橋本町2-3-11）

### プログラム

- 13:30～13:45 「九州大学におけるコホート研究の実践」  
二宮 利治（大学院医学研究院 衛生・公衆衛生学 教授 兼  
大学院医学研究院 附属総合コホートセンター 教授）
- 13:45～14:30 「久山町研究」  
二宮 利治（大学院医学研究院 衛生・公衆衛生学 教授 兼  
大学院医学研究院 附属総合コホートセンター 教授）
- 14:30～15:00 「急性期脳卒中コホート: Fukuoka Stroke Registry」  
松尾 龍（大学院医学研究院 医療経営・管理学 助教）
- 15:00～15:30 「糖尿病ゲノムコホート研究: Fukuoka Diabetes Registry」  
大隈 俊明（九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科 臨床助教）
- 15:30～16:00 「九州大学腎臓病コホート研究」  
中野 敏昭（大学院医学研究院 病態機能内科学 講師）
- 16:00～17:00 個別相談

### 講師プロフィール



二宮 利治

平成5年3月九州大学医学部を卒業し、同大学病態機能内科学（旧第二内科）とその関連施設で、腎臓内科医としての研鑽をつむ。平成12年生体防御医学研究所 免疫学部門にて、感染初期免疫防御に関する研究で学位を取得し、その後、久山町研究に参加し、疫学およびコホート学の基礎を学び、主に腎臓疾患に関する疫学研究に従事。さらに、平成18年より豪州シドニー大学ジョージ国際保健研究所に留学し、国際的な大規模臨床研究や統合研究の多くの統計解析を担当。帰国後は、久山町研究の運営・管理を行うと共に、生活習慣病や認知症の疫学研究を推進し、平成26年5月に医学研究院附属総合コホートセンター教授、平成28年6月に大学院医学研究院 衛生・公衆衛生学分野教授に就任。



松尾 龍

平成10年3月九州大学医学部卒業、同大学病態機能内科学（旧第二内科）入局、急性期脳卒中診療を専門とする脳血管内科医として、関連病院で研鑽をつむ。平成18年同大学医学系学術臓器機能内科学専攻にて蛋白の翻訳制御に関する研究で学位取得。その後は脳卒中専門医として関連施設での臨床に従事しながら、平成19年より急性期脳卒中コホート研究に参加し、バイオマーカーの開発研究を担当した。平成24年より同研究の運営・管理に携わり、平成26年7月より現職。リアルワールドデータである疫学コホート研究とナショナルデータベース・レセプトデータを含む医療ビッグデータの利活用をめざし、研究に取り組んでいる。



大隈 俊明

平成17年3月九州大学医学部を卒業し、同大学病態機能内科学（旧第二内科）に入局。九州大学病院とその関連施設で糖尿病内科医として勤務後、平成21年より福岡県糖尿病患者データベース研究（Fukuoka Diabetes Registry: FDR）に参加し、コホートの立ち上げ、データ管理、統計解析に従事し、糖尿病患者の睡眠習慣と心血管病危険因子に関する研究で学位を取得。平成28年より豪州シドニー大学ジョージ国際保健研究所に留学し、国際共同大規模臨床試験の統計解析等を担当。平成31年4月より現職に就任し、糖尿病内科の臨床にも従事している。



中野 敏昭

平成10年3月熊本大学医学部を卒業し、九州大学病態機能内科学（旧第二内科）に入局。腎臓内科医として九州大学病院とその関連病院で臨床の研鑽をつむ。平成14年九州大学大学院病態機能内科学を専攻し学位を取得。その後、久山町研究に参加し病理学を生かした臨床研究を行う。平成26年より米国ハーバード大学ブリガム・アンド・ウィメンズ病院に留学し動脈硬化症について研究を行う。平成30年1月より九州大学病態機能内科学に復職し、腎臓内科の臨床および腎臓病コホート研究の責任者として運営を行っている。

【申込先】 九州大学 日本橋サテライト  
電話：080-3362-5427 E-Mail：n-satellite@airimaq.kyushu-u.ac.jp

【申込方法】 電子メールでお申込ください。

件名を「第5回九州大学日本橋サテライトセミナー申込」とし、本文中に企業名、部署、役職、氏名、電話番号、九州大学 学術研究・産学官連携本部 メールアドレス、個別相談の希望の有無（※希望の場合、講師名と相談内容）を明記ください。

AIRIMaQ